

事業活動温暖化対策計画に関する事項

新規  変更

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)		熊本県熊本市東区東町1-1-1			
氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)		陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊長 阿部 仁一			
事業概要		国家公務			
該事業者に関する件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	2,353 kl	
	<input type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数	台	
	<input type="checkbox"/>	特定事業者以外の事業者			
計画期間		令和2年度～令和6年度			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針		防衛省として省エネ法に基づき、エネルギー消費原単位を5年間で平均1%以上低減させることを目標として、技術的かつ経済的に可能な範囲内で、エネルギーの使用の合理化の実現につとめているところである。 また、温室効果ガスの削減についても、エネルギーの使用の効率化を図ることにより同様に削減を推進していくものとする。			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制		健軍駐屯地省エネルギー委員会			
		環境マネジメントシステム名称	適用範囲	取得年月日	
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容		蒸気・空調バルブ棟の保温ジャケットによる熱効率の改善、照明設備のLED化及び高効率照明器具への更新、廊下・便所等の照明へのセンサー設置、老朽空調機を高効率インバーター空調機に更新、窓ガラスに遮熱フィルム貼付け			
温室効果ガスの排出状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(A) (元)年度	前年度の実績 ( )年度	目標年度(B) (6)年度	増減率 ((B-A)/A)
		3,646 t-CO2	t-CO2	3609 t-CO2	△1%
	原単位温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)
		32 原単位当たり t-CO2	原単位当たり t-CO2	32 原単位当たり t-CO2	△1%
		原単位の考え方	建物延べ床面積(千㎡)		
特記事項					

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定して下さい。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定排出量」欄を記入してください。  
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取り組みがあれば、記入してください。